



全国高校野球

鶴岡中央・庄内総合



小野寺 隼人 主将
練習を重ねるごとにチームワークが良くなってきた。競り合う展開に持っていき、初戦突破を目指す。

- ▽部長＝星 健太 (27)
- ▽監督＝渡会 聡 (54)
- 1 進藤朱希也 3 酒田四
- 2 岡部 太陽 3 酒田二
- ③ 小野寺隼人 3 市立朝日
- 4 五十嵐友綺 2 鶴岡五
- 5 小野寺 晴 3 市立朝日
- 6 本間 大地 3 三 川
- 7 中野 詞温 3 鶴岡五
- 8 佐藤 拓海 3 鶴岡五
- 9 武田 夏輝 3 立 川
- 10 前田 優翔 1 鶴岡二
- 11 佐藤 朋樹 1 余 目
- 12 菅原 渚登 1 三 川
- 13 渡辺 真祈 1 三 川

◇鶴岡中央
▽2回戦 ●0-25 鶴岡東 (五回コールド)

◇庄内総合
▽1回戦 ●0-14 鶴岡工 (六回コールド)

全国高校野球の山形県大会が開かれ、鶴岡中央は庄内総合と共に試合に臨んだ。

寒河江工 大差で白星

▽1回戦
(荘銀・日新スタジアム第2試合)
寒 河 江 工 2200001
鶴岡中央・庄内総合 0010001 0200118
(審) 武田隆之介・早坂雄太
(審) 進藤朱希也・佐藤拓海
藤朱希也・岡部太陽
▽三塁打 長岡瑠星 (寒)
【評】寒河江工が大差で勝

利。四球や相手のミスを足掛かりに点を重ねたが、14残塁の拙攻は課題となった。エース武田は散發5安打に抑え、1失点で完投。鶴岡中央・庄内総合は5失策が痛かった。(相原健佑)

快足1番 やっぱり野球が好き

○…寒河江工の先制のホームを踏んだ1番長岡瑠星は、今年2月まで美術部員。初回到四球で出塁すると、中飛で三塁から自慢の快足を見せ、捕手のタッチをかいくぐった。

小中学校と野球に励んだが、入学を機に「文化系の部活をやってみたかった」。だが、高い身体能力に魅力を感じた監督、同級生からの勧誘で、再び野球への思いに火が付いた。この日の活躍に「また野球が大好きだと思えた。野球部に入って良かった」と笑顔を見せた。(茂木意)

○寒河江工 武田隆之介 (1失点で完投) 要所で外角低めのストリートが決まった。身長が小さい分、マウンドでは堂々と振る舞った。
●鶴岡中央・庄内総合 本間大地 (三回に適時打) タイムリーはあまり打つことがなかった。最後の大会で打ててうれしい。

山形新聞

掲載：令和3年7月8日, 9日